



会 長 古内 一二  
副会長 山口 徹  
幹 事 今野 義也

= 会長指針 =

お互いを理解しあおう

．．． 例 会 記 録 ．．．

3月第週例会 2023年 3月 2日 (木)

ソング : 君が代・4つのテスト ボックス : 24,000円 (報告者 熊谷雅也会員)

お客様紹介 : 大船渡青年会議所理事長 新沼 大様 専務理事 及川和希様

本日出席率 : 69.44% 前回修正後100% (メークアップ 12名) (報告者 紀室綾子会員)



新沼理事長



及川専務理事

大船渡青年会議所の理事長と専務理事にご挨拶頂きました。

本年度のスローガン：地域との共生

昨年度の理事長の尽力もあり会員が10名以上増えており、  
経験は少ないがやる気にあふれています。



志田宏美会員に、地区青少年奉仕委員会委員  
委嘱状交付

★ 会長の時間 : 古内一二会長



今日は「笑顔」について、話したいと思います 皆さん「デール・カーネギー」という方をご存じでしょうか。「カーネギー」と言えば多くの方は「カーネギーホール」を思い出すと思いますが「カーネギーホール」を作った人は「アンドリュー・カーネギー」と言う方で「鉄鋼王」と呼ばれた大金持ちです。この方はこの方で大変素晴らしい方ですが、今回はデール・カーネギーが書いた「人を動かす」という本の内容について、話しをしたいと思います。この本の原書は1936年に初版が発行され、日本では1958年に改訂、発刊され

500万部を超えるベストセラーとなりました。そして今も尚、全世界で愛読されている本です。

この本の目次に「笑顔を忘れない」という項目があります。この内容の一部を紹介し会長の時間にしたいと思います。

これはニューヨークのあるデパートが忙しいクリスマスセール期間中に出した広告を取り上げて書かれています。「クリスマスの笑顔」と言うタイトルです・・「元手はからない、しかも利益は莫大、与えても減らず、与えられた者は豊かになる。一瞬見せれば、その記憶は永遠に続くことがある。どんな金持ちもこれなしでは暮らせない。どんな貧乏人もこれによって豊かになる。家庭に幸福を商売に善意をもたらす。

疲れた者にとっては休養、失意の人にとっては光明、悲しむ者にとっては太陽、悩める者にとっては自然の解毒剤となる。買うことも、強要することも、借りることも、盗むこともできない。クリスマス・セールで疲れ切った店員が笑顔見せない者がございましたら、恐れ入りますがお客様の笑顔をお見せ願いたいと思います、笑顔を使い切った人間ほど、笑顔を必要とするものはございません」というものです。此の広告は多くの人々に感動をもたらしたそうです。あらためて考えると、自分の顔を自分で見るのは鏡の前だけです。それ以外の時間は、全て周りの人達が自分の顔を見ています。笑顔は、人間関係を築くには、言葉以上に必要不可欠な要素かもしれません。かつて 松下幸之助さんは「商売戦術 30 ケ条」という商いの心構えを説いた条文の中で「紙一枚でも景品はお客様を喜ばせるものだ。付けてあげる物のない時は笑顔を景品にせよ。」と言っています。この条文は1936年に我々販売店向けに、商いの心得として配布したものです。今から87年前のものですが、いつの時代にも通じる、商売の極意だと思います。コロナウイルスも5類扱いになり、マスクをはずす機会がおおくなります。商売だけではなく人生においても、お互い笑顔を意識して日々を過ごしたいと思います。

## ◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

### 1 ガバナー事務所より

- ・3月のロータリーレート 1ドル136円との連絡あり。
- ・ガバナー会からとしてエンドポリオへの貢献を主旨とした「RI 会長杯ワールドゴルフ大会」のお知らせが届いています。  
1人50ドル以上を寄付し、5月5日～16日の間好きなゴルフコースでプレー終了後スコアを提出  
登録〆切 4/25 (詳細はクラブ事務局へお問い合わせください。)

### 2 松島ロータリークラブより 創立50周年記念式典・祝賀会の案内が届いています。

日 時 5月21日(日) 15時～ 場 所 ホテル松島大観荘  
登録料 10,000円 締め切 3月末まで

### 3 柴田ロータリークラブより 創立60周年記念式典・祝賀会の案内が届いています。

日 時 5月27日(土) 15時～ 場 所 ホテル原田 in さくら  
登録料 10,000円 締め切 4月28日

### 4 久慈ロータリークラブより 創立60周年記念式典・祝賀会のDVDが届いています。

- 5 出前餅つき実施の際大曲ロータリークラブ佐々木様より「奥羽山荘オーナー募集」のパンフレットをお預かりしました。興味のある方は事務局にお申し出ください。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

社会奉仕委員会アワー：伊藤言委員長卓話



前回は新入会員の時に、自己紹介、結婚2回の話、家族構成のお話から、ご先祖様が日本を救っていた重要人物？日露戦争の折、ロシア・バルチック艦隊を壊滅させた、連合艦隊・戦艦三笠の手旗信号次長としてZ旗を掲げ

「コウコクノコウハイ・コノイッセンニアリ・カクイン・

イッソウノフントウドリョクセヨ」の信号を発信した伊藤清五郎の逸話を交えてお話しさせていただきました。

この度は、社会奉仕委員長として「社会奉仕」とは何か？をお話しさせて頂く機会を得ましたことに感謝しております。楽しく眠気も覚めるような内容。「あー伊藤言の話聞いて、午後も幸せな一日だな」と感じてもらえるように努めてまいります。お時間までよろしく願いいたします。

直接これだ！と、当クラブの社会奉仕活動と合致するかどうかはわかりませんが、将来の社会を担う地元高校生への働きかけと情報提供を目的とした「大船渡高校と勤務先ジブラルタル生命」でセミナーを行った時のお話や、生徒さんの感想などを紹介させていただきます。

2022年4月「学習指導要領」改定により、金融教育が義務化。家庭科の先生が担当することになりました。金融？・株・イデコ・NISA・金利・利息・ローン？など聞いたことあるけど先生自身よくわからない。生徒にうまく説明できない。しかも教科書以外に「金融庁のHP」の補助教材「高校生の為の金融リテラシー講座」が膨大な量。

先生よりご相談があり、セミナーを開催する運びとなりました。

セミナーの内容は、18歳の権利と責任

このセミナーで感じた事は、お酒・たばこはハタチからですが、18歳からは選挙権もあり、クレジットカードやローンも組める。一般消費者の成人は18歳となりました。

その好き嫌いの選択も出来ず、昭和の時代から令和の今では、大人の都合で、大人の作った法律で子どもたちの社会環境が大きく変化しています。

そのスピードに取り残されないように、未来の我々を支えてくれる子ども達の環境を整備して、数年後に羽ばたく高校生をサポートする。そんな社会奉仕活動があっても良いのではと思っています。